



留学地（滞在地）
カンタベリー Canterbury

カンタベリーはイギリス南東部、緑豊かなケント州にあり、ロンドンから新型ハイスピード列車で約1時間の場所に位置します。旧市街の中心にある世界遺産カンタベリー大聖堂は、チョーサー物語（The Canterbury Tales）にもあるように、古くから代表的な巡礼地として知られ、現在でも多くの観光客が、大聖堂や町に点在する歴史的建造物を訪れています。また大学やカレッジが集まり、安全な学生の集まる町として知られています。

Acceleration Program
大学教育再生加速プログラム 平成27年度 文部科学省「大学教育再生加速プログラム」採択



海外に行ってみると、
まだ知らない世界がたくさんある

海外に行ってみることで日本にはない新たな世界を見ることが出来て、まだ知らない世界がたくさんあるのだと感じました。私は、留学を通じて自分が成長した事を実感しました。また、将来、海外の大学院で勉強する事にも興味を持ちました。
(電気工学科)

日本では味わえなかったような経験をする中で、物事に対する考え方が広がった気がする。
(機械システム工学科)

英語の授業では大学の英語の授業とは異なり、リスニングやスピーキングなどの英会話を重点的に学習して、自分に何が足りていないかを見つめ直す良い機会になりました。専門科目の授業では、自分の専門科目とは異なる内容で、いつもとは異なる視点からイギリスの歴史や社会、技術について学ぶことができ、良い経験になりました。
(電気電子工学科)

英語力があまりなくても、生活がある程度できたので、海外の文化、考え方に触れてみたい、ホームステイをしてみたいと考えていた自分にとってはピッタリでした。2ヶ月という期間も初めは良いように思いましたが、今では留学の期間としてはちょうど良いと思えました。ホームステイをしてみたい、海外の文化について直接触れてみたいと考えるなら、この機会に挑戦すべきです。必ず人生の中の貴重な経験となります。
(電気電子工学科)



参加者の皆さんの声
Voice



留学を通して、新しい文化や価値観に触れ、自分の視野が大きく広がりました。言語や生活習慣の違いに戸惑うこともありましたが、それを乗り越えることで適応力が身についたと感じます。特に「自分の常識が世界の常識ではない」と実感できたことが大きな学びでした。現地での経験はもちろん、人との出会いも大きな財産になります。不安もあるかもしれませんが、思い切ってチャレンジしてみてください。
(機械システム工学科)

留学という新たな1歩を踏み出してみたい

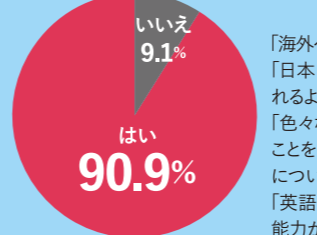
最初、私は留学するのがとても怖かったです。英検は3級までしか取ったことないなど英語力が不安だったり、初めての留学だったからです。でも優しいホストファミリーが拙い英語を聞き取ってくれて、耳を傾けてくれました。だから私は2ヶ月ずっと楽しく過ごすことが出来ました。もちろん最初の1歩は誰でも怖いものです。でも確実に言える事が1つあります。そんなに怖がらなくて良いということです。「何とかなる」そう思って過ごしていれば必ずと本当は何とかなる。是非、留学という新たな1歩を踏み出してみてください。
(機械システム工学科)

今まで海外は私の世界とは遠いところにあると思っていたのが身近に感じるようになった。また、海外の人との会話に苦手意識がなくなった。
(機械工学科)

Q ハイブリッド留学に参加して良かったと思いますか？



Q ハイブリッド留学に参加して生活や価値観に変化はありましたか？



「海外への恐怖心が無くなった」「日本との違いを受け入れられるようになった」「色々な生活や考え方があることを身近で経験し、多様性についての理解が深まった」「英語を話す勇氣と人と話す能力が伸びた」

工学院大学のグローバル戦略
工学院大学は、少子高齢化・内需減少が進む中、大学に改革が求められていることから、日本に留まらずグローバルに活躍できる真の国際人育成を図るため、学内に専門部署を設置。様々な「グローバルプログラム」を開発し展開しています。

ご質問・ご不明な点はメールにてご連絡ください。工学院大学 学長室国際課 Kogakuin University International Affairs
〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2 E-Mail: global@sc.kogakuin.ac.jp URL: www.kogakuin.ac.jp

工学部
ハイブリッド留学®

まず海を渡る！ 全てをここから始める！

英語力不問・
現地授業料不要
の留学



Globalization, It is not a Desire, It is a Requirement.

留学国
イギリス
授業は日本語、英語で生活、
ハイブリッド環境によるイギリス留学！

工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

今までの留学プログラムとの違いは？

まず海を渡り、海外の「現場」で、「数多く」の、「様々な」経験を積んでいく

ハイブリッド留学は、“まず語学の習得から”という従来の留学スタイルを脱却し、**参加に際し英語力不問、留学先の授業料不要とした新しい留学プログラム**です。ホームステイ滞在や協定校教員による英語の授業を通じて「英語力」を養成。本学専門科目は本学教員によりオンラインや現地へ赴いて対面授業で実施されるため単位の修得も可能。留学のハードルを下げ、より身近でチャレンジしやすいものになっています。

まず海を渡り、海外の「現場」で、「数多く」の、「様々な」経験を積んでいくことにより、いかなる場面でも対応できる柔軟な発想と行動力を身に着けます。**どのような状況であろうと自分で判断し、解決策を見出し、そして解決していく力を育成していきます。**

従来の留学 まずは語学の習得から…

| 参加条件 (英語力) | 留学先にて (受講条件・費用負担) |
|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> TOEFL 61点以上 <input checked="" type="checkbox"/> IELTS 6.0点以上 | <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目を提携大学にて英語で受講 <input checked="" type="checkbox"/> 現地大学授業料が必要 (半年で100~200万円) |

ハイブリッド留学 まずは海を渡る!

| 参加条件 (英語力) | 留学先にて (受講条件・費用負担) |
|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 英語力不問 <input checked="" type="checkbox"/> 本学規定の参加条件の充足 | <input checked="" type="checkbox"/> 留学先の授業料不要 <input checked="" type="checkbox"/> 本学授業科目 (英語以外) は本学教員が実施 |

概要

| | |
|----------|---|
| 対象 | 工学部1年生 |
| 留学時期・期間 | 春期・8週間程度 |
| 留学地 | イギリス他、本学協定校 |
| 留学先提携校一例 | コンコルドインターナショナル (イギリス) <small>※実施する年度により受入校が変わる場合があります。</small> |
| 現地開講授業科目 | 詳細は募集説明会で配布される資料を確認してください。 |

注) 該年度の国際情勢や渡航国もしくは提携校の受入状況により、留学地、留学期間、留学先提携校等は変更となる可能性があります。募集説明会で確認して下さい。

現地での授業スケジュール (例)

| | | | |
|-----|------------|-----|------------|
| 第1週 | 協定校による英語授業 | 第5週 | 本学授業科目 |
| 第2週 | 本学授業科目 | 第6週 | 協定校による英語授業 |
| 第3週 | 協定校による英語授業 | 第7週 | 協定校による英語授業 |
| 第4週 | 協定校による英語授業 | 第8週 | 協定校による英語授業 |

Point 1

本学授業科目は日本語で実施

本学授業科目は、担当教員が日本から渡航して実施する対面授業もしくは遠隔授業で実施します。

Point 2

授業は1科目1週間程度での超短期集中講義で実施

1科目1週間程度 (1日2~4コマ) での実施を繰り返し行います。



フィールドワーク授業



本学授業



重要 参加に際しての注意点

1. 申込・参加条件

(1) 参加にあたっては、各学科で選考を行い参加不適切と判断された場合は、参加不可となります。また、場合によっては面談を実施し、参加の可否を決定します。

①各学科別要件

◎成績要件については募集説明会で説明します。

②心身共に健康で成績優良の者

- プログラム期間を通し、学習や現地の生活に耐えうる心身の健康状態にあり、またプログラム終了までその健康状態を自己管理のもとで維持することができること。
- 持病・既往症及び通院履歴等がある場合、健康上プログラムの参加に支障がないと医師の診断を受けていること。ただし、医師の診断があっても、工学院大学もしくは派遣先機関や滞在先の判断によっては、参加が認められない場合があります。
- その他、募集説明会で提示される事項について必要な申告・対応を行うこと。申告内容に虚偽が見つかりプログラム申込後に参加不可と判断された際に発生する諸取り消し費用は、本人負担となります。

(2) 募集説明会に出席し、提示された申込・参加要件を理解し、厳守を誓約できる者

2. やむを得ない理由によりプログラム途中で帰国する場合でも、**修得単位不足のため進級が困難となる場合があります。**



重要 実施に際しての注意点

本プログラムには参加人数による『最少実施人数』と、『最大実施人数』が設定されています。各実施人数は募集説明会で確認してください。また、国際情勢や現地協定校等の事情により、プログラムを実施できないことがありますので、予めご了承ください。

『最少実施人数』

参加人数が最少実施人数に満たない場合は、その年の**プログラム実施は見送り**ます。

『最大実施人数』

参加申込数が最大実施人数を超えた場合は、**学部により参加者の選考**が行われます。

概算費用 (過去実績) 注) 費用に関する詳細は募集説明会時に確認してください

- ①渡英費用 ¥400,000 (ロンドン往復運賃、燃油サーチャージ、空港税含む) ※1
- ②滞在費用 (ホームステイ費用) £1,800 ※2 ※3
- ③海外旅行保険 ¥50,000

※1 実施年度の留学先の物価変動や各種料金改定、為替レートや燃油価格の変動等により費用総額は変わります。
※2 ホームステイ費用には、朝食・夕食が含まれます。昼食代、現地交通費 (通学バス代等) は含みません。
※3 フィールドトリップの交通費及び参加費として£500程度 (実施内容により異なる) がかります。



現地協定校一例 School

現地受入体制

現地担当スタッフが日本語で、生活に関する相談や、怪我・病気等の支援を行います。



コンコルドインターナショナル※

世界遺産群の街、英国カンタベリー市の中心に位置する比較的大規模展開の語学 (大学進学準備) 学校です。創立1972年、British Council・English UKの機関により、私立英語学校として『Accreditation UK』のライセンスを取得しており、信頼性も高く、40か国以上から留学生を受け入れています。年間を通して様々な英語コースを展開、大学進学準備コースやパイロット育成コースなど、ユニークなコースも好評を得ています。また週末や放課後に日帰りバス旅行 (別途費用) やウォーキングツアーを実施しており、オックスフォードやリーズ城、海辺の街など様々な場所を訪れることができます。



| | |
|------|---|
| ■名称 | Concorde International (私立) |
| ■所在地 | Arnett House, Hawks Lane, Canterbury, Kent, CT1 2NU, UK |
| ■学生数 | 120 ~ 250名 |

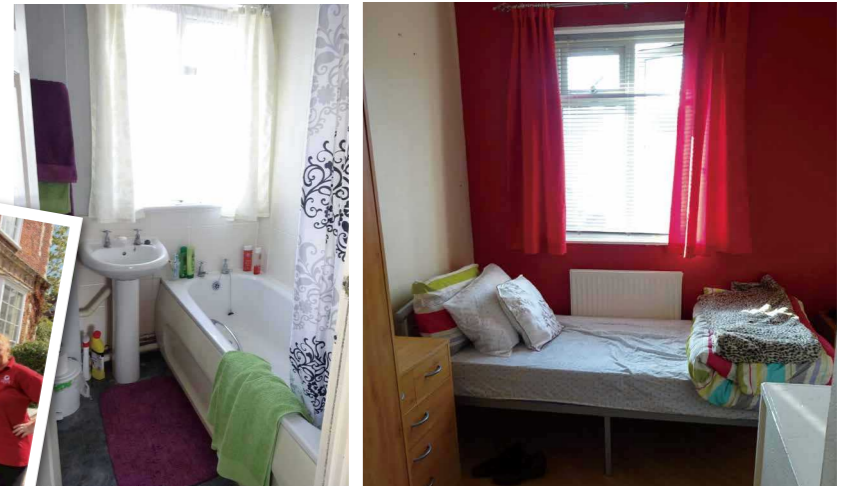
※現地の状況等により、変更となる場合があります。

留学中の生活 (ホームステイもしくは協定校宿舎/寮) Home stay

留学中はできる限り多くの時間、生の英語に触れてもらうこと、現地在住者と生活を共に過ごすことによりイギリスの文化や風習を吸収してもらうこと、参加者の日々の安全確認等を考慮し、滞在期間全てを通してホームステイによる滞在となります。滞在中のファミリーはブリティッシュカウンシルの厳格な選定基準をパスし、かつ現地提携校が選定したホストファミリーで、留学生の受け入れを積極的に進めているファミリーです。滞在中はファミリーにより、朝食および夕食の提供があります。ただし、食事はファミリーが作ってくれます。自分で作ることもあります。通学は公共のバスを利用します。



ホームステイ先 (1例)



スケジュール (予定) ※スケジュールは実施年度により異なる場合があります。

本プログラムに参加申込するためには、『募集説明会』への出席が必須です。各説明会の詳細は1ヶ月前までに、学生ポータル (Ku-Port) で案内します。

【1年次】

| | |
|---------|--|
| 6月上旬 | プログラム説明会 ※実施しない場合もあります。 |
| 9月中旬 | 募集説明会 注) 本留学の参加申込には 募集説明会への出席が必須 です。 |
| 参加申込期間 | |
| 10月中旬 | 当年度実施の可否確定、参加者確定 注) 最少実施人数に満たない場合は当年度実施を見送ります。最大実施人数を超えた場合は参加者を選考します。 |
| 以降、順次実施 | 手続説明会 (留学手続、航空券、海外旅行保険等の手配開始) 出発説明会 (出発の案内)、ステイスタディ |
| 1月下旬 | 出発 現地説明会 |
| 3月下旬 | 帰国 |

ハイブリッド留学では、参加者に対して十分なオリエンテーションを実施し、参加者の留学に対する意識を高め、理解を深めます。